

歳入の特徴	
市 税	○景気回復の兆しが見え、製造業を中心に法人税割が増加したことにより、法人市民税については、対前年度比で1億4,602万円(30.2%)の増収となりましたが、個人市民税は、雇用情勢の低迷や団塊世代の退職による労働人口の減少により、5億3,632万円(△11.9%)の減収となりました。
国・県支出金	○平成21年度定額給付金事業の終了や国の経済対策による臨時交付金の減少などにより、国庫支出金が対前年度比で9億672万円(△23.0%)の減収となりました。 ○雇用創出事業や農作物災害緊急対策事業などにより、県支出金は対前年度比で2億4,171万円(18.5%)の増収となりました。
地方交付税	○市税収入の減少や、低所得者・高齢者対策経費の増加などにより、普通交付税が対前年度比4億7,208万円(13.4%)の増収となりました。
市 債	○地方交付税の財源不足を補てんするための臨時財政対策債が7億8,406万円(67.0%)の大幅増となりましたが、建設事業債2億260万円(△23.6%)や減収補てん債2億円(皆減)の減などにより、総額では対前年度比3億8,146万円(17.1%)の増収となりました。
譲与税・交付金	○エコカー減税実施の影響や減税に係る経過措置として交付されていた特別交付金の終了などにより、各譲与税、交付金の多くが対前年度比で減収となりました。
歳入総額	261億3,475万円(前年度比0.5%減)

歳出の主な事業	
民 生 費	○保育事業…11億4,712万円 ○生活保護事業…10億6,614万円 ○後期高齢者医療事業…5億5,941万円 ○医療費支給事業(子ども、ひとり親家庭等、重度心身障害者)…4億1,254万円 ○子ども手当・児童手当支給事業…14億6,422万円 ○障害者自立支援給付事業…6億603万円 ○老人福祉事業…1億3,023万円
総 務 費	○基幹系システム再構築事業…1億158万円 ○市内循環バス運行事業…5,574万円 ○自治会交付金事業…2,919万円 ○防犯灯電気料補助事業…1,250万円 ○地域振興基金積立事業…3億2,846万円 ○合併処理浄化槽設置補助事業…1,843万円 ○JR高崎線行田駅トイレ改修事業…1,650万円 ○市庁舎耐震補強設計事業…1,313万円
土 木 費	○道路新設改良・維持事業…6億5,492万円 ○南大通線街路事業…6,278万円 ○工業団地通線街路事業…3,370万円 ○河川等改修・維持事業…2億4,087万円 ○南北道路整備事業…2,054万円 ○森づくり環境再生事業…462万円
教 育 費	○少人数学級編制事業…9,969万円 ○英語指導助手配置事業…4,621万円 ○幼稚園就園奨励事業…9,900万円 ○図書館蔵書整備事業…2,700万円 ○小・中学校施設改修事業…3億334万円 ○産業文化会館設備改修事業…1億1,701万円 ○(仮称)桜ヶ丘公民館建設事業…1億3,072万円 ○学校給食センター調理業務等…5億1,558万円
衛 生 費	○可燃ごみ処理事業…4億5,032万円 ○資源リサイクル事業…9,594万円 ○予防衛生事業…1億2,093万円 ○成人保健事業…4,482万円 ○不燃ごみ処理事業…1億4,287万円 ○し尿処理事業…1億3,161万円 ○母子保健事業…5,860万円 ○斎場駐車場拡張事業…6,013万円
消防費・その他	○消防自動車更新事業…5,738万円 ○消防団庁舎整備事業…2,975万円 ○「のぼうの城」魅力アップ事業…5,519万円 ○農道および排水路整備事業…1億1,219万円
歳出総額	244億3,132万円(前年度比3.1%減)

※市ホームページにも決算状況を掲載しましたので、ご覧ください。